

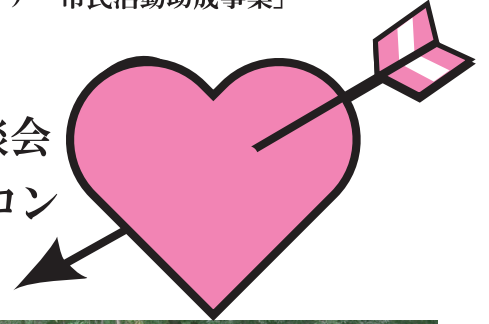
# Valentine Day ヴァレンタインデー 映画会

ワークス共同作業所 2019年度京都市南区社会福祉協議会  
「ボランティア・市民活動助成事業」

日時：2020年2月14日（金）  
13:00 開場～13:30 上映 15:10 座談会

場所：京都市地域多文化交流ネットワークサロン

参加費：¥1,000-



はみ出していく。  
よし、はみ出していこう。

暮らしの場所を限られてきた人たちがいる。自閉症と重度の知的障害があり、自信・他意といった行動障害がある人。世間との間に線を引かれ、固いの内へと閉ざられた。そんな世界の閉塞を、軽やかなステップが突き破る。東京の街角で、介護者付きのひとり暮らしを送る人たち。タンポポの綿毛をばばしブランコに揺られ、季節を閉歩する。介護者とのせめぎ合いはユーモラスで、時にシリアスだ。叫び、振り下ろされる事に伝え難い思いがにじむ。関わることはしんどい。けど、関わりなくなると私たちは確信。だから人はまた、人に近づいていく。

ひとりさびし、ふたりで歩く。  
雨は降る、陽は輝く、人は泣き笑う。

<知的障害者の暮らしとは？>

知的障害がある人の暮らしの場は広がってきていますが「重度」とされる人の多くはまだ入浴施設や病院、養育で暮らしているのが実情です。2014年に重度訪問介護制度の対象が拡大され、重度の知的・精神障害者への一人ひとりの暮らしが出来る可能性は大きく広がりました。そんな中、16年夏には相模原障害者殺傷事件も発生しました。この形で誰がともにもあるために、新しい選択技を見つめてみませんか？



2019年/05/02/16:19/カワラー日本  
監督・撮影・編集・穴戸大裕 / 音楽・末高耕 永原元 / 音響構成・警音 / 演出デザイン・林北とえ / 宣伝イラスト・水下山すけ / 監修・高野宛宛  
特別協力：全国自立生活センター協議会 / 助成：公益財団法人キーン福祉財団 / 企画・製作：映画「道草」製作委員会  
お問合せ：映画「道草」上映委員会 Tel: 080-3457-8833 FAX: 087-883-6570 info@michikusa-movie.com http://michikusa-movie.com/

**目的** 地域の人達に障害のある人が自立生活をする  
ことに関心を持ってもらう機会ときっかけの一助とし  
たい。重度の知的障害の人の地域での暮らしを知ってほ  
しい。どなたでもご参加ください。

映画を見た後、座談会を行います  
地域で自立生活（一人暮らし）をして  
いる人・目指している人目指していな  
い人・考えられない人達、ワークスの  
メンバーを中心に皆で「地域生活」に  
ついて座談しましょう

**お問い合わせはこちら**  
特定非営利活動法人日本自立生活センター  
ワークス共同作業所

〒601-8036 京都市南区東九条松田町 62  
TEL: 075-682-3201 FAX: 075-682-3330  
E-mail: info@kyoto-j-works.com